

科目（講座名）		化 学	2 単位	必修選択
教科書	改訂化学（東京書籍）		担当教諭	
副教材	チェック＆演習化学（数研出版） フォトサイエンス化学図録（数研出版）			

学習の目標

化学および化学基礎の各分野の学習項目について、知識の定着と理解の習熟を図り、入試問題に対応した学力の習得を目指す。

授業内容

「化学基礎の内容」、「物質の状態変化，状態間の平衡，溶解平衡及び溶液の性質」、「化学反応に伴うエネルギーの出入り，反応速度及び化学平衡」、「無機物質の性質や反応」、「有機化合物の性質や反応」、「高分子化合物の性質や反応」、について問題演習を中心に理解を深める。

学習方法

教科書・副教材を用いた基本事項の確認・復習と、入試問題演習を中心に行う。
分野ごとに小テストを行い、内容の定着を行う。適宜入試に必要な実験・レポート指導も行う。

評価の観点

関心・意欲・態度	・講義式，実験式いずれの授業においても集中力を保つ ・授業で得た結果をもとに発展的な興味関心をもって自主的活動を行う
科学的な 見方・考え方	・授業内容について科学的な捉え方ができる ・授業の成果をいかして社会や生活との関連を考えられる ・発展的な内容について思考を展開させられる
表現・処理	・実験操作の意味をよく理解し，実技のレベルが的確である ・実験結果に対する考察が充分であり，その内容を適切に伝達できる
知識・理解	・学んだ内容が関連付けて整理され定着している ・知識を用いて発展的な応用ができる

評価方法

定期考査及び平常点（提出物（ノート、レポート等）、授業態度、その他）を含め、年間の成績を総合的に判断し評価する。

年間計画

学期	月	配当 時間	単元	学習内容	学習上の留意点
1	4	2 6	化学基礎の 復習	問題演習	各分野の学習項目について、知識の 定着と理解の習熟を図る。 教科書レベルの基本的な問題に対 応できる学力の定着を目指す。
	5		物質の状態 変化 気体の性質 固体の構造 溶液の性質	問題演習	
	6		化学反応と 熱・光エネ ルギー 化学反応と 電気エネ ルギー	中間考査 問題演習	
	7		反応速度 化学平衡	期末考査	
2	9	2 8	非金属元素 と周期表	問題演習	実際の入試問題等を活用してより 実戦的な問題演習を行う。 知識のレベルアップと理解の深 化を図り、標準レベルの入試問題に 対応できる学力の向上を目指す。 単元を横断して、総合的に考察でき る力の習得を目指す。
	10		典型金属元 素 遷移元素	問題演習	
	11		生活と無機 物質 脂肪族炭化 水素、	中間考査 問題演習	
	12		芳香族化合 物 生活と有機 化合物 高分子化合 物	期末考査	
3	1	1 6	学習のまと め	1年間のまとめ	
	2				
	3				